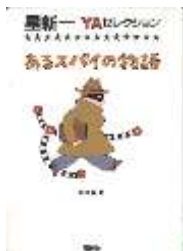


おすすめ本紹介



ホ

『あるスパイの物語（星新一 YA セレクション6）』

星新一作、和田誠絵（理論社）

星新一さんを知っていますか？ショートショートの神様と呼ばれる人です。この本では、そんな星新一さんの短編の中でも、スパイや泥棒などが登場するお話を集めたものです。

国家機密を預かったスパイがどうなってしまうのか。良心を捨てた男の犯罪計画がどんな展開になるのか、どんでん返しにきつと引き込まれるはずですよ。

長い物語が苦手な人や、SFを読んだことがない人はぜひ、読書の入り口として読んでみてください。

二冊とも6番の棚にあるよ



933
スト

『パーティミアス 1 サマルカンドの秘宝』
ジョナサン・ストラウド作、金原 瑞人訳、
松山 美保訳（理論社）

長い夜におすすめしたい長編ファンタジー3部作の第1作目です。舞台は魔術師たちが存在し、世界を裏でコントロールしている世界。修行中の魔術師の少年ナサニエルは、自らのプライドを傷つけた魔術師たちに復讐ふくしゅうするため、ベテラン妖霊パーティミアスを召還。彼の力を借り、魔術師サイモンからサマルカンドの秘宝を盗みだすが…というお話です。

登場人物はみんな個性豊かでつつい感情移入してしまいます。皮肉屋で狡猾こうかつ、さらに毒舌、しかしベテランなのに妙な所でドジを踏むパーティミアスはとても魅力的です。



はじめまして、同じくYA担当のTです。これからこのどんぐり通信を発行する予定です。私たちのおすすめ本だけでなく、YA世代の皆さんがおすすめする本も紹介する予定です。お楽しみに！

はじめまして！YA担当のSです。さて、どんぐり通信第一号が発行になりましたが、実はまだこの新聞に載っているキャラクターには名前がありません。近々募集するかもしれませんので、そのときは皆様のご協力お願いします！

編集後記